

これは、夜間や休日の目安です。平日の昼間の場合は早めに受診しましょう。

けいれん(ひきつけ)をおこしたとき

まずは、落ち着いて! (呼吸が止まることは、めったにありません!)

- ◎口に物や手を入れない! ◎平らな所にあお向けに寝かせる
- ◎衣服をゆるめる ◎体をゆすったり、叩いたりしない!

けいれんの継続時間を必ず計測し、けいれんがおさまったら必ず熱を測ります!!

- 熱に伴ってけいれんをおこしたことが、過去にある
- 今回は5分以内で止まった
- 意識がいつもと同じ状態に戻っている

- 初めてのけいれん
- 5分以上続く
- 1日の内にけいれんが繰り返し起こる
- 生後6カ月未満

- けいれんがとまらない
- けいれんの後、ボーっとして呼びかけに答えない、または体に力が入っている

自宅で様子を見ましょう!
翌日、かかりつけ医へ

ひとつでもあてはまるときは
かかりつけ医へ

不在の場合は、

ひとつでもあてはまるときは
救急車を呼びましょう!



- 日曜・祝日(9時~17時)..... **日曜祝日在宅当番医へ**
- 夜間(19時~22時)... **日南市初期夜間急病センターへ** (☎0987-23-9999)

※日曜・祝日は6カ月未満児の対応もできます。
※平日は、6カ月未満児の対応ができないため、県立日南病院(☎0987-23-3111)にご相談ください。



ここが知りたい! Q&A

Q

けいれんをおこすと、脳がおかしくなったりしないの?

A

通常のけいれんで脳に後遺症が残ることはまずありません。
例外として、1時間以上けいれんが続いた場合や、けいれんの原因が脳炎や急性脳症であれば、後遺症を残す可能性が高くなります。

Q

けいれんの後に眠ってしまいました。このまま様子を見ても大丈夫?

A

けいれんの時には、脳が異常に活発になっています。けいれんが治まると脳が一時休んだ状態になり、見かけ上は眠っているように見えます。脳が回復すると目覚めて、心配ないことがほとんどですが、呼びかけに反応しない、視線が合わないなど様子がおかしいと感じたら救急外来を受診しましょう。

①せむぎ
②はこめこ
③救急医療
電話相談
④夜間・休日受診
⑤熱が出たとき
⑥せき・喘息
⑦下痢をしたとき
⑧吐いたとき
⑨お腹が痛いとき
⑩けいれん
⑪転倒・頭を打ったとき
⑫やけど
⑬誤飲・誤食
⑭誤飲・誤食
応急処置
⑮市内医療機関